③第２分科会

起業教育ワークショップ

「大垣商業高校の企業分析事例研究の取り組みと実践報告
《高校生における『ユーレット』活用術》」

岐阜県立大垣商業高等学校
教諭　土本　繁
（現在は岐阜県立大垣養老高等学校勤務）

１　はじめに

本校は、今年創立117年を迎える歴史と伝統を継承した県下最古の商業高校であり、商業科と情報科が併設されています。本校の伝統訓「士魂商才」は「人のため社会のために勇気と使命感を持って行動する精神」と「広く産業社会に貢献しうる知性と能力」のことを指しています。「品位」と「活力」ある校風の形成に努めるとともに人間としての在り方生き方の指導を推進しながら、「自分自身を厳しく錬磨し知性と能力を身に付けた有為な産業人」つまり、豊かな社会の実現のために自己の才能を生かすことができる人材の育成に努めています。

教育目標

⑴　知・徳・体の調和のとれた豊かな心と健やかな体の育成
⑵　地域、家庭、学校の連携協力による明るく、活力ある、地域社会人の育成

教育の重点

⑴　自ら学ぶ意欲・態度の育成
⑵　命を大切にする心や倫理観・規範意識の育成
⑶　生徒一人一人の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の充実
⑷　豊かな心の育成
⑸　健康・安全教育の推進
⑹　「挑戦する力」、「活かす力」、「生きる力」の育成

〔学科の目標〕

会計分野の専門知識を中心に、情報処理など他の分野の基礎的・基本的な知識や技術を学ぶとともに、豊かで誠実な心を身に付け、経済社会のいろいろな場面で活躍できる人材を育成する。

２年生より専門性を高めるための類型に分かれ、将来の企業会計人を目指します。

《ファイナンス類型》
高度な会計の知識を学ぶことにより、税理士試験や公認会計士試験などの職業会計人や、企業のリーダーとして経済社会の発展を牽引できる能力を身に付けます。

《マネジメント類型》
学習と部活動の両立を図りながら、簿記･会計を中心に幅広い分野を学び、即戦力でビジネスの諸活動の現場で活躍できる専門性を深めます。

これらの教育目標に向け、会計科では以下のような取り組みをしてきました。実践報告の資料をもとに紹介します。

２　企業分析事例研究の取組み

本校会計科３年生40名を対象に、今年度、公益財団法人ソフトピアジャパン、ユーレット株式会社、株式会社セイノー情報サービス、大垣商業高校の「産・官・学」が一体となって、「ITものづくり等推進支援事業補助金」を活用した「企業分析事例研究」を取り組むことで合意しスタートしました。

⑴　事業の概要

企業分析事例研究の学習領域は、戦略論、組織論、意思決定論、企業形態論など多岐にわたっているが、高校の商業科目「課題研究」では、それらの根幹となる企業情報を分析する能力について、『ユーレット』を使って学習を進めました。『ユーレット』（http://www.ullet.com/）とは、ユーレット株式会社が開発し2006年から公開している企業価値検索サービスであり、上場企業約4,000社の企業情報を、有価証券報告書の情報をもとにまとめた無料のポータルサイトのことです。また、本科目の学習内容は、「事例研究」であるため、最新のニュースで取り上げられた企業を中心に、毎回特定の企業を研究対象としながら世の中の動向をつかむことを心がけるようにしました。「企業Ａがなぜその業績に至ったのか、企業Ｂの今後の見通しは、といった疑問点について、『ユーレット』のどの情報を調べ、活用すればよいのか」その方法や情報の紐づけ方を学ばせることで課題解決の糸口になるよう取り組ませました。今回の指導方法のポイントを教育コンテンツとして作成し、自主学習及び授業の課題管理を行うためのe-learningシステムを構築することも事業内容に位置づけました。

⑵　授業の進め方

授業の進め方は、事業概要にもとづき『ユーレット』を使いながら「授業項目」の各テーマについての理解を深めるものである。各セッションのまとめとして、「課題提出の指示」に記したようなレポート（小論文方式）の提出を生徒個々に課した。本授業を通して養われる「情報を紐づける力」は、目前の就職活動における企業研究に役立つことはもとより、就職後における経営戦略立案にも活かされる思考プロセスを学ぶことで大いに役立つことが期待できます。

⑶　到達目標

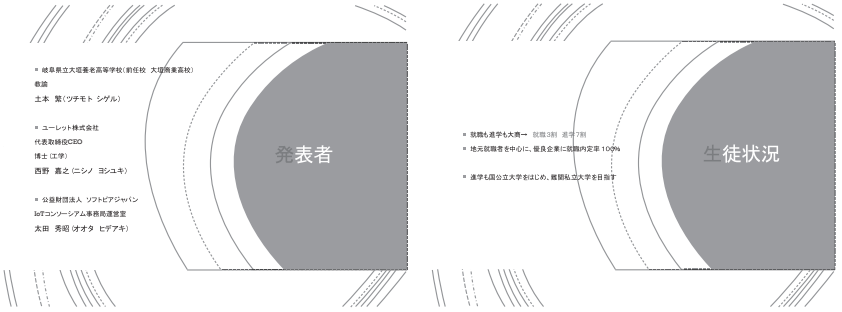
・情報の意味を理解できる。
・企業分析のための思考プロセスのポイントがわかる。
・ニュースなどの事例を企業情報と紐づけて考察する力を有している。
・企業情報を自ら分析して、それを就職活動の指針にできる。

⑷　参加企業および学校（順不同）

ユーレット株式会社、株式会社セイノー情報サービス、
公益財団法人ソフトピアジャパン、大垣商業高校（会計科）

３　実践報告

《発表スライド》



《企業分析事例研究の概要》



《授業計画》

［この科目の到達目標］
・情報の意味を理解できる。
・企業分析のための思考プロセスのポイントがわかる。
・ニュースなどの事例を企業情報と紐づけて考察する力を有している。
・企業情報を自ら分析して、それを就職活動の指針にできる。

	授業項目	概要	授業外学習
1	オリエンテーション (9/4 5.6限) 13:05-14:45 西野氏	授業の目的と概要 受講上の注意点、レポートの書き方 （企業分析レポート１回目　例：トヨタ ［テキスト該当章：　はじめに］	『ユーレット』を使って、「ランキング」や興味のある企業の情報に目を通し、発見や疑問点について考察する。
2.1	ユーレット使い方１ 財務円グラフの見方 (9/12 5限) 13:05-1(/50 西野氏	企業の財務を可視化した円グラフの見方を理解することにより、企業の状態が直感的に分かることを学習する。 ［テキスト該当章：　第１講］	『ユーレット』を使って、複数の企業を「財務円グラフ」によって比較し、発見や疑問点について考察する。
2.2	ユーレット使い方２ 大株主、役員等 (9/12 6限) 14:00-14:45 西野氏	企業にどのような人々がどのような関わり方をしているのかを整理することで、その企業の経営について理解する。 ［テキスト該当章：　第２講］	『ユーレット』を使って、複数の企業を「大株主」「役員」等によって比較し、発見や疑問点について考察する。
3.1	ユーレット使い方３ 企業の概要の捉え方 (9/1. 5限) 13/25-14/15　西野氏	有価証券報告書の中で、重要箇所を示し、その点がなぜ重要なのかを理解し、経営戦略を把握するプロセスを学ぶ。 ［テキスト該当章：　第３講、第４講］	『ユーレット』の「324638」機能を使って、授業で習った方法を実践してみる。
3.2	ユーレットの使い方４ 投資とはファイナンスとは （9/1. 6限） 14/25-15/15　石田氏	投資とは何か？リスクとは何か？ファイナンスとは何か？といったことについて、解説する。	『ユーレット』の「ニュース」「ツイッター」機能を使って、授業で教わった方法を実践してみる。
4	個人研究(1) 初回レポートと同じ企業を分析(1) (10/10 5.6限) 13:25-15:15 自主学習	授業で得られた思考プロセスを用いて、初回に分析した企業をもう一度分析し、向上度を認識する。 （１回目と同じ企業のレポート）	自宅、図書館、あるいは学内506の契約サービスによって『日経新聞』の一面をチェックする。
5	個人研究(２) 日経新聞で話題になった企業を分析(2) (10/16 5.6限) 自主学習	一面にでている企業を分析し、思考プロセスを応用することを学ぶ。	『日経新聞』の一面をチェックするとともに、授業で教わった思考プロセスを実践してみる。
6	個人研究(３) 日経新聞で話題になった企業を分析(3) (10/23 5.6限) 自主学習	一面のコラムに登場した企業について、『ユーレット』の業績と紐づけて分析し、その理由について検証する。	『日経新聞』のニュースと『ユーレット』の情報とを紐づけて考えるプロセスを自ら実践する。
7	グループ研究(1) (11/6or 8 5.6限) 13/25－15/15 1.　西野氏 2.　自主学習	グループとして、ある特定の企業の分析を開始する。 （８つの企業をグループ毎に分析）	授業内で指示された特定企業に関して、これまでの授業で教わった知識や手法を活かして、分析にチャレンジしてみる。
8	グループ研究(2) 個人研究に対する解説 (11/13 5.6限) 自主学習	グループとして、ある特定の企業を分析する時のポイントについて、先週の進捗を踏まえて、着眼すべきポイントについて分析する。	教員の解説を聞き、自らの思考プロセスを見直し、特定企業に関する分析をさらに深める。
9	グループ研究(3) (11/27 5.6限) 5.西野氏 6.自主学習	グループのまとめとして、先週の解説を踏まえて、再度、同じある特定の企業を分析する。 （助言前と助言後を比較）	特定企業の分析を完成させ、課題レポートにまとめて提出する。
10	企業情報分析の総括 ソフトピアジャパンにて発表 (12/12)13時30分～	「情報を紐づける」思考プロセスについてのおさらい	本授業で教わり、また自ら実践した企業分析のプロセスを再度復習する。

［使用テキスト］
西野嘉之(2016)『企業をしらべれば人生が変わる！　－就活やビジネスを成功に導くユーレット活用術』産業能率大学出版部

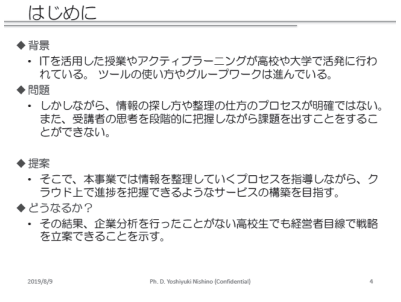
［提出課題の指示］
初回の授業で、企業分析レポートを行う。
レポート形式で、文章の組み立て方と授業で教えた分析方法が実践できているかを評価する。

※ 課題は、その時に注目度の高いテーマに関して出題する。参考までに出題内容は以下の通り。
みなさんが、トヨタ自動車の採用面接に来たとします。下記の質問に答えてください。
質問１：自動車業界の現状についてどう思いますか？
質問２：我が社（トヨタ自動車）が現状抱えている最も大きな課題をあげるとしたらなんだと思いますか？
質問３：その課題を解決するにはどうすれば良いと思いますか？
質問４：あなたがその課題解決を託されたらどんな役割を担うことができますか？
質問５：我が社（トヨタ自動車）の一番のライバルはどこだと思いますか？また、その理由を教えてください。
質問６：あなたが、高校生活での経験を我が社（トヨタ自動車）で活かせるとしたらどんなことですか？

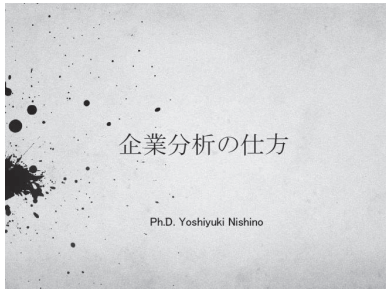
［備考］
毎回ノート71を持参し、『ユーレット』(http://www.ullet.com/) にアクセスしながら受講することが望ましい。

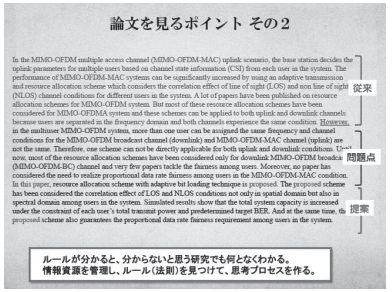
《企業分析事例研究の取り組み内容》



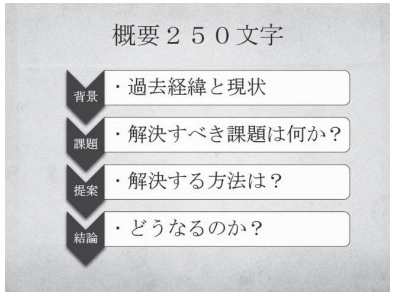


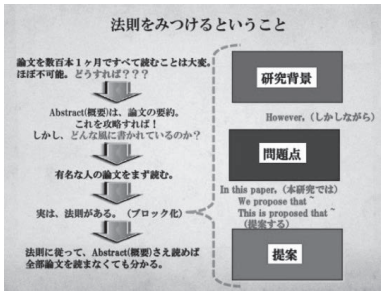
《企業分析レポートの構成内容》



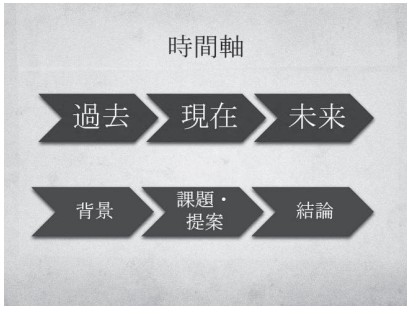


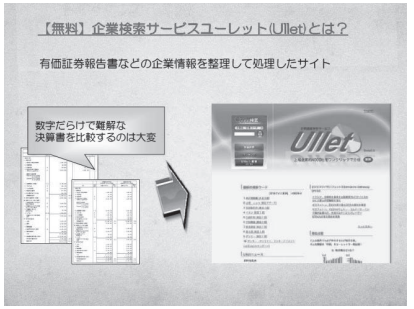
《レポートのまとめ方》

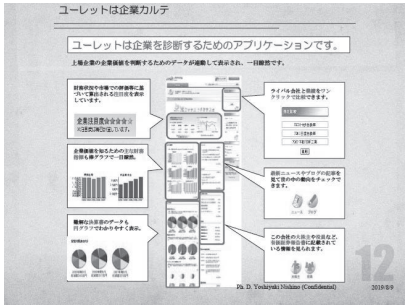


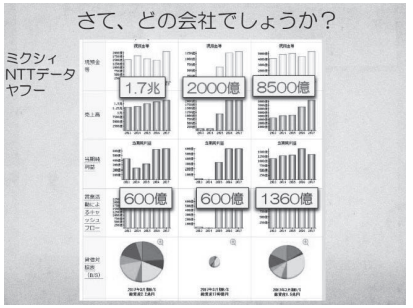


《企業検索サービス「ユーレット」活用方法》









《レポートの提出方法》



「テキスト」「ラベル」「更新ボタン」を配置。

2017/9/4



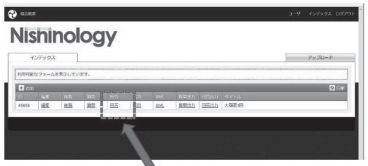
コントロールをクリックするとプロパティが表示される。

2017/9/4



ログインIDとパスワードを入力

2017/9/4



「回答」をクリック。

2017/9/4

《レポートの提出内容　学習を終えて》（抜粋）

ID	ID2	kanso1	name
122846	122848	皆さんに、ユーレットを使って企業分析の仕方を教えることができたことに感謝しています。これから社会に出て、いろいろな経験をすると思いますが、 何が問題なのか？」 どんな課題を解決すれば良いのか？」をまず考えて、そのために必要な情報を集め、もう一度深呼吸をして、情報を眺めてみてください。そうすると未来が見えてきますよ！短い間でしたが、君たちは、高校生としては最初の一番弟子みたいなものです。いつか社会で再開できることを楽しみにしております。本当にありがとうございました。	西野　嘉之
122846	122851	パワーポイントを作成していく中で、まとめるのが難しかったけれど、グループで協力してよいものを作りあげれたのではないかと思います。セミナーホールで発表するのは緊張したけれど、やりきることができたので良かったです。この発表は、これから、大学に進み、社会人になったときにとても役に立つ内容だったと思います。この経験をこれから生きていく中で自分なりに生かしていけたらいいなと思います。西野さんをはじめとして、多くの方に指導していただいたり、支えてくださったりして無事に終えることができたことに、感謝しています。この企業研究を通して、最近のニュースに興味を持つことができました。今日では、楽天が携帯会社となるというニュースが出ていました。このニュースを見てすごく興味を持ちました。また、ローソンが、無人レジを導入するというニュースもなるほどなと思うことができました。私にとって、今回の授業はとても役に立っていると感じています。こんなに具体的に経済社会のことが高校生の時に学べたことに感謝し、大学に進学してもこの知識を生かしてさらに高められるように学習を頑張っていきたいなと思います。ありがとうございました。	生徒 1)
122846	122855	最初は上手くできるか不安でしたが、時間内に発表できて良かったと思います。 パワーポイントにまとめるまでが大変でした。 情報を紐づけるという考え方は今まで知らなかった事でした。この考え方のおかげで、情報の扱い方が分かりました。 教えていただいた事を忘れないで自分の力にしていきたいです。 西野さんをはじめ、たくさんの方に教えていただきました。そのことに感謝したいと思います。ありがとうございました。	生徒 2)
122846	122859	貴重な発表会に参加できたので嬉しかったです。ありがとうございました。 緊張はしました。だけど、事前に発表練習やセリフ調整などしていたので、慌てることはなかったのでよかったです。時間も6分を超えて7分未満に終わらせることができたので成功したかなと思います。私は、ニトリの商品内訳と年齢層を中心に調べていました。最初に私が作ったプレゼンだと余分な部分が多いとほかの子が考えてくれました。とても分かりやすくなったので、協力はこういうものなんだなと感じました。プレゼンのレイアウトやセリフなど積極的に作ってくれたので、あれほどよいものができたんだと思います。 ほかのグループも最初より資料も増えて良くなったのではないかと思います。話す内容も多くなっていたので、見ていて楽しかったです。	生徒 3)
122846	122862	初めての企業分析で、何を調べればいいのかや、何から調べればいいかわりませんでした。企業分析の授業を始めてから情報の紐づけが大切だと知りました。初めは紐づけなんてすぐにできると思っていたのですが、意外に難しくて大変でした。私は、ファーストリテイリングについて企業分析をしました。 ファーストリテイリングなんて聞いたことないし、知っている企業がいいな」と最初は思いました。でもファーストリテイリングは、ユニクロやGUを展開している会社だと知り、全然企業についての知識が足りないと思い、もっと知っていきたいと思いました。発表では、とても緊張したけど、同じグループの子と調べたり、話し合ったことをみんなの前で話すことができたので良かったです。この授業で学んだことを生かし頑張っていきたいです。ありがとうございました。	生徒 4)
122846	122865	Uletや企業のホームページから今どのようなことに取り組んでいるのか、現状打破するために今後何を目標として進んでいくのかを、調べてまとめることが大変でした。しかし、調べることで今まで知らなかった企業の取り組みや現状、強み、課題、歴史などを知ることは楽しかったです。何を脅威だと考えられるのか、何が競争相手として存在しているのかなど競合他社について考えて、情報を紐づけて内容を膨らませていくことが難しかったです。すき家、松屋、コンビニエンスストアなどの同じ様な系統の企業しか浮かばなかったので、 ジム」という意外だと思うけれど納得できる様な答えは、グループの人に助けられました。自分たちが知っていること、調べたことが発表内容の一部となって、失敗せずに終わることができたので、良かったと思いました。質問されても答えられる様にしていたこととは異なったことを聞かれて、少し焦ってしまったので、アドリブで話すことも大切だと思いました。良い経験をすることができました。有難うございました。	生徒 5)
122846	122868	私は今までユーレットをやってきて、初めは説明を聞いてもやってることがよく分からずに自分が今何してるのかがよく分かっていませんでした。だから私はとりあえず与えられた課題はしっかりやっていこうと思い、うまくできなくてもとりあえずやることができました。グループでの学習の時に西野さんからのたくさんの的確なアドバイスを聞き、自分たちらしいパワーポイントを作成することができました。発表では、緊張しましたが、最後までしっかりやりきることができたので良かったです。この経験をこれからに生かしていきたいです。。ありがとうございました	生徒 6)
122846	122871	発表の準備で、比較する企業が違うことが前日に気づき、とても焦りましたが、何とか間に合わせることができたのでよかったです。発表は、とても緊張していきなりミスをしてしまいましたが、うまくできたのでよかったと思います。今回の経験をこれで終わらせるのではなく、今後にも生かしていきたいと思います。ありがとうございました。また、グループのみんなにもとても頑張ってくれて感謝してます。ありがとう！	生徒 7)
122846	122889	楽天を調べていて、楽天のライバルはどこなのか、今後どのような会社に成長するのか、ニュースなどを見ながらグループで意見を出し合い、分析しました。プレゼンを作るとき、どうしたら分かりやすく見てもらえるかを考えました。発表前日までプレゼンを直していて、とても大変でしたが自分たちなりのプレゼンを楽しく作ることができました。発表中は大勢の前で話すのは緊張しましたが、これから役に立つ貴重な経験をいただけました。 ありがとうございました。	生徒 13)
122846	122892	とても緊張して、前を見て話すことができなかったですが、自分たちがまとめたものをしっかりと発表することができたので良かったです。たくさんの人の前で話すことや企業分析をすることは、とても良い経験だと思いました。企業分析はいろいろな情報をつなげていくことが大切だと分かりました。今回、学んだことをこれからも活かしていきたいです。	生徒 14)
122846	122895	今回の企業分析の講義を通して、とても貴重な体験をすることができてよかったです。グループで話し合いをして、いろいろ調べたつもりでしたが、投げかけられる質問が難しく発表の場でもドキドキでした。また、授業を通して、どのようにして企業に目を向ければよいのかを学んだので、今後生かしていける場面があったら、使用していきたいと思います。貴重な体験をすることができてよかったです。ありがとうございました。	生徒 15)
122846	122906	企業を調べるにあたって、情報が多くある中で必要な事だけをパワーポイントにまとめるのはとても大変でした。最初はネットだけの浅い情報しか分からなかったけれど、ユーレットを使って今まで知らなかったことが分かるようになってよかったです。また今回はローソンについて調べてみて、ローソンは今後ナチュラルローソンに力を入れていくことが分かり、それについての情報を紐づけていくことが一番難しかったです。それを調べれば調べるほど自分の知っている情報が増えていき、常に新しいことが増えていくので数年後のことを見据えていくことが大切だと思いました。今回学んだことを活かしてこれからの生活に繋げていきたいです。ありがとうございました。	生徒 16)
122846	122909	一番強く思うのは、質問が難しかったことです。たくさんのサイトで紐づけながら原稿を考えて、どんな質問にも答えられるように準備しておいたつもりでしたが、まだまだ勉強不足だったなと知りました。結論はしっかりだせたと思うので、あとは、自分の考えをしっかりもつことが重要だと思いました。めったに出来ないような体験をさせていただきありがとうございました。	生徒 17)
122846	122912	企業の情報を調べていくほどどんどん情報の量が多くなっていき、どうやってまとめて伝えるかが難しかったです。ローソンの場合は健康でしたが、企業が力を入れているキーワードを中心にまとめていくと、西野さんがよく言っていた情報を紐づけることができました。また、企業が生き残るために現状維持を目標にしていては生き残ることはできなくて、常に来年、数年後のことを考えないと生き残ることは難しいのだと感じました。 発表では自分はこう考える理由を伝えることが大切だと思いました。調べるときに企業の現状と未来のことしか見ていなかったけれど、質問で過去の状況を聞かれていて、過去のことも知る必要があると思いました。 貴重な経験をすることができ、この経験を将来生かしていきたいです。ありがとうございました。	生徒 18)

《企業分析事例研究の成果発表および活動記録》





研究成果発表会



成果報告会



プロジェクトの成果

◆提案
・企業分析を行うための思考手順を示し、クラウドサービスによってお互いの分析結果を共有できる環境を整えた。
◆その結果
・その結果、先生はシステム構築をせず課題を授業中に作成することができ、その場で回答を共有することができた。

【第13回全国大会・研究発表大会
【ベストペーパー賞】】
西野嘉之氏（ユーレット代表）
発表タイトル
「DB設計を行わないシステム開発」



4　おわりに

今回の企業分析事業研究の取組みでは、「産・官・学」の連携を生かし、多くの方々にご指導いただけたことから普段できない学習内容に取り組めました。当初、事業企画の打ちあわせでは、「ニュースなどの事例を企業情報と紐づけて考察する」ことは、高校生に難しいと思われましたが、授業を重ねる中で個々の考察する力が、グループの仲間と共有することで互いの知識、思考を補完しあう場面が見られました。このような学習の積み重ねが、アクティブラーニングとしての効果にもつながっていると考えられます。学習を終えた生徒の感想からも十分学習成果を得られたことが実感でき、本校会計科が目標とする企業会計人の育成に向けた実践的学習として取り組めたと思います。「情報を理解するための必要な知識や時事ニュースに目を向けるなど実務として専門分野で活躍されている外部講師の招聘により指導助言をいただきました。その中でも「企業分析のための思考プロセスのポイント」を受講した生徒および指導する側にとっても企業研究するうえで大きな財産となりました。これらの実践的な学習を通して、学んだ力をどのように活かしていくかが今後の課題とも考えます。企業分析事例研究で学んだことが、「企業情報を自ら分析して、それを就職活動の指針」として企業比較や分析を行うことが訪れた際に、身に付けた力を活用して、人生の選択の一助になることを期待しています。